

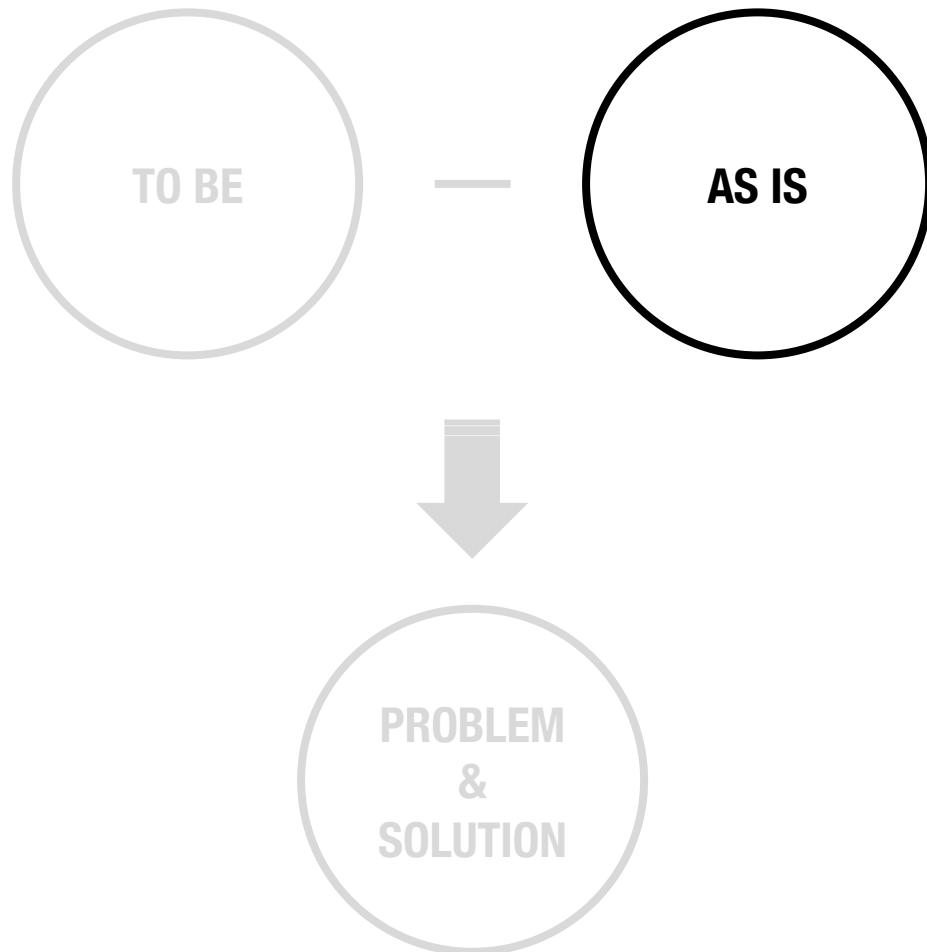
小坂井敏晶「『神の亡靈』6 近代の原罪」

東京大学 2020年度 第1問

思考プロセスを分析し、改善の方向性を見極める

〔一〕「不平等が顕著な米国で、社会主義政党が育たなかつた一因はそゝにある」(傍線部ア)とあるが、なぜそういうえるのか、説明せよ。

(一) 性別や人種の不平等が是成された自由競争社会においては、不平等の原因は当人の能力であると考えられ社会に批判の矛先が向かなければならぬ。



自分の思考プロセスを言語化しよう。

典型的な思考プロセス

① 論点をつかむ

設問を分析し、答えるべき問い合わせを把握する。

イシュー・ツリーが有効なことも。

とくに重要な論点はなにか。

東大入試における勝負所はどこか。

前後の文脈や文章全体の展開も視野に入れて吟味。

② 仮説を立てる

答えを予想する。

過去に出題された文章（東大の「問い合わせの系譜」）が役に立つことが多い。

あくまで仮の答えにすぎないのだが、これがあると圧倒的にテンポアップできる。

③ 情報を集め、整理する

論点と仮説に即して、本文から情報を集める。

事前に情報を整理する枠組みを用意しておくと、効率アップが狙える。

ロジック・ツリーや比較対照など頻出の枠組みはサクッと使いこなしたい。

④ 解答する

出題者へのプレゼン。

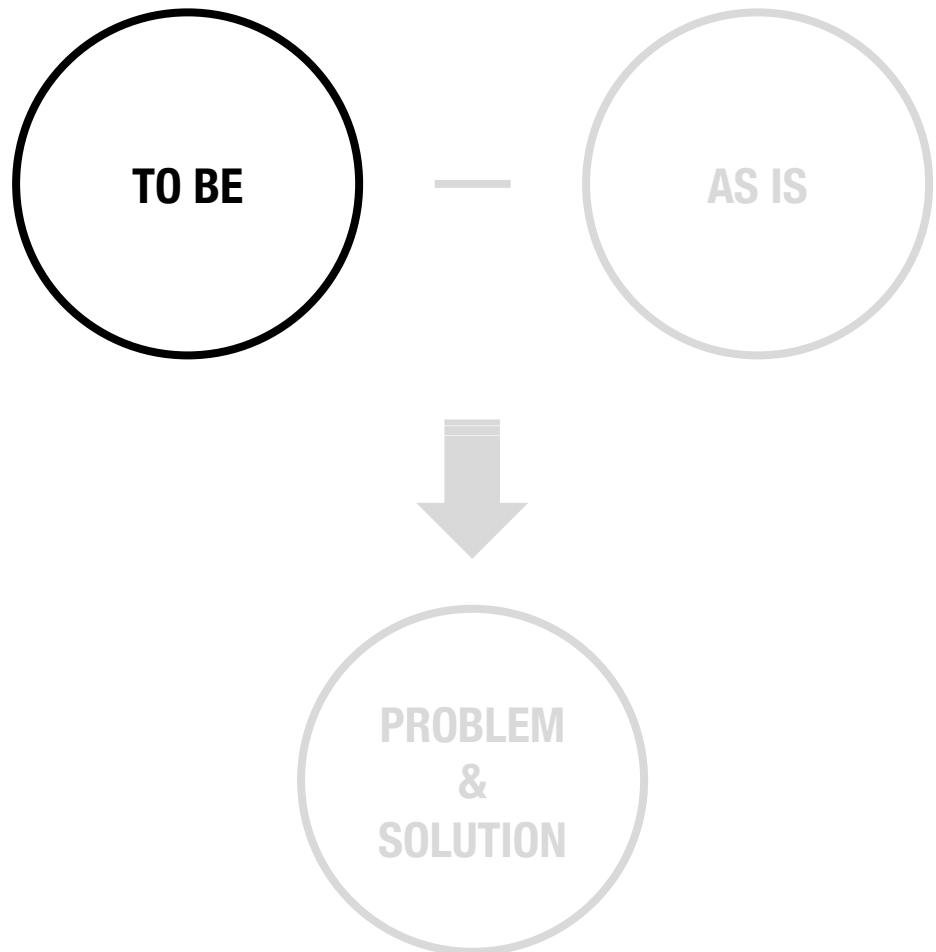
聞かれたことにちゃんと答える。

本文を読んでいない人でもわかるように説明する。

すべての解答要素が論点と紐づいていなければならない。

(一) 性別や人種の不平等が形成された自由競争社会においては、不平等の原因は当人の能力であると考えられ、社会に批判の矛先が向かないから。

〔不平等が顕著な米国で、社会主義政党が育たなかつた一因はそこにある〕(傍線部ア)とあるが、なぜそういうのか、説明せよ。

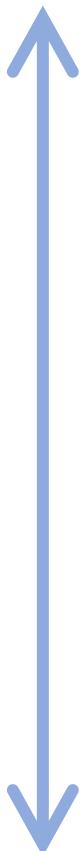


設問の概要を掴むべく、 ざっくりとリサーチ。

(一) 「不平等が顕著な米国で、社会主義政党が育たなかつた一因はそこにある」(傍線部ア)とあるが、なぜそういうえるのか、説明せよ。

微視的

得られる情報（代表例）



設問文を
分析

問い合わせのタイプ

- ・内容説明
- ・理由説明
- ・要約

傍線部を
分析

説明のターゲット

- ・傍線部を要素分解して、逐語説明の対象を特定

文脈を分析

傍線部の直接的意味

- ・「ここ」の指示内容

全体の論の
展開を分析

傍線部の間接的意味（含意）

- ・傍線部が具体例
→一般化した命題と関連づけて真意を理解
- ・傍線部が比較対照の一部
→比較対象と相互対照し詳細な情報をゲット
- ・傍線部が因果関係の一部
→原因・結果と関連づけて意味合いを精緻化

巨視的

設問の概要を掴むべく、 ざっくりとリサーチ。

(+) 「不平等が顕著な米国で、社会主義政党が育たなかつた一因はそこにある」(傍線部ア)とあるが、なぜそういうえるのか、説明せよ。

設問の概要

問い合わせのタイプ

- ・理由説明
- ・内容説明（一部）

説明のターゲット

- ・「米国で社会主義政党が育たなかつた」理由
- ・「そこ」

傍線部の直接的意味

- ・「そこ」 = . . .

傍線部の間接的意味（含意）

- ・傍線部が因果関係の一部
→ 前の文脈に遡及すれば論理構造を把握できるはず

考え方。何を答えたら、本当に答えたことになるのか。

(+) 「不平等が顕著な米国で、社会主義政党が育たなかつた一因はそこにある」(傍線部ア)とあるが、なぜそういうえるのか、説明せよ。

問い合わせを編集する

- ・問い合わせを読み換える
- ・イシュー・ツリーをつくる
(サブ・イシューに分解する)

問い合わせの核心をとらえる

- ・もっとも重要な論点は何か？
- ・東大入試における勝負所はどこか？
(競争で差がつくところは？)

考えよう。何を答えたら、 本当に答えたことになるのか。

論点

ディスカッションしたら、開封しよう

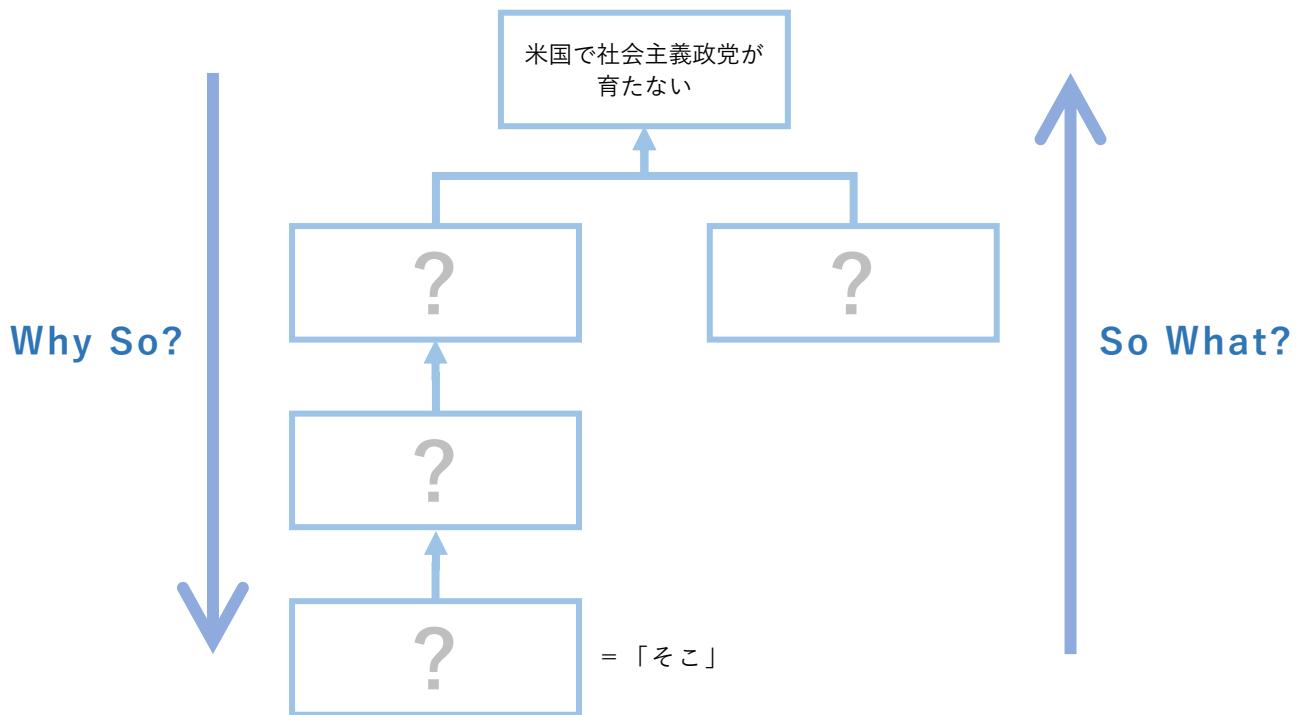
(+) 「不平等が顕著な米国で、社会主義政党が育たなかつた一因はそこにある」(傍線部ア)とあるが、なぜそういうえるのか、説明せよ。

(一) 「不平等が顕著な米国で、社会主義政党が育たなかつた一因はそこにある」(傍縁部ア)とあるが、なぜそういうえるのか、説明せよ。

リサーチ計画を立てよう。
何を／どう整理するか。

リサーチ

本文で示されたロジック



方針

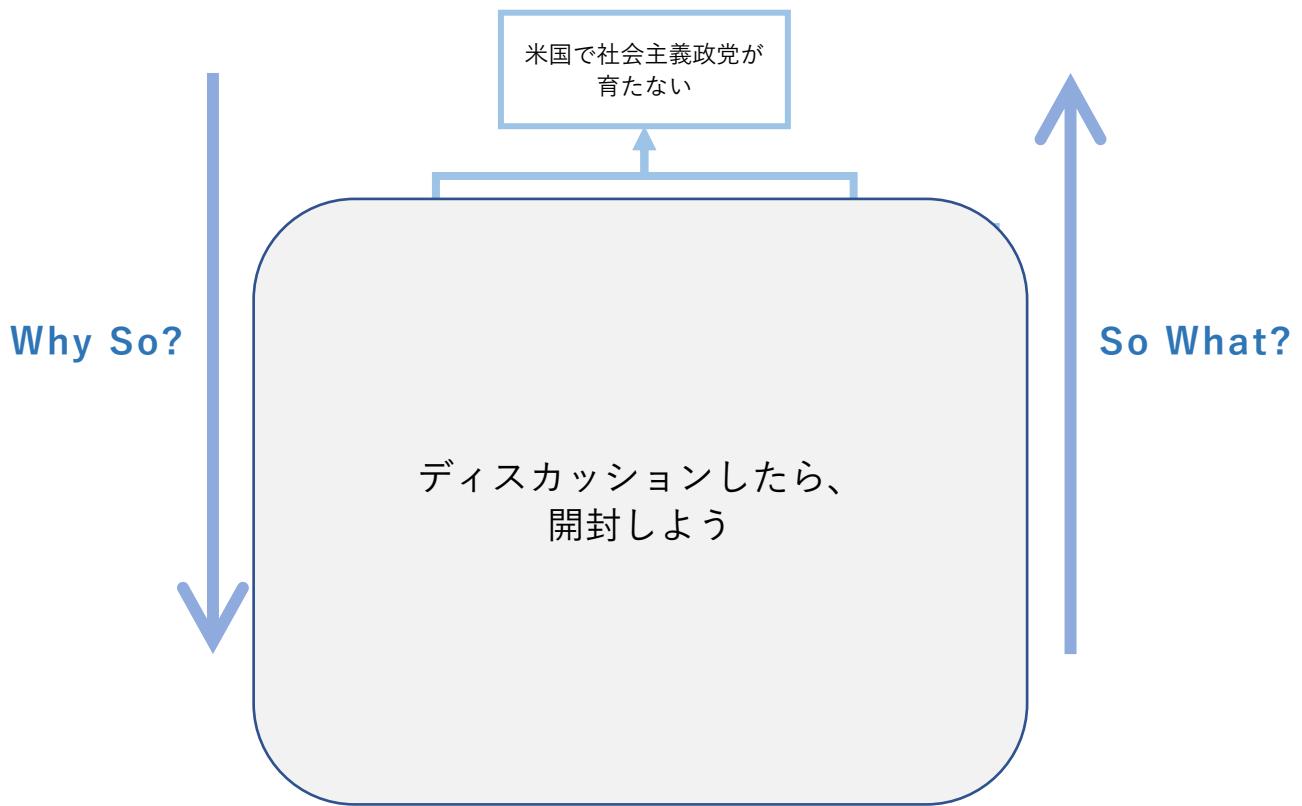
- ・「そこ」から結論までの距離がけっこうあるので、あいだに要素が入りそう
 - ・「そこ」以外の要素もありそう（「そこ」が「一因」と言っているので）

リサーチ！

(一) 「不平等が顕著な米国で、社会主義政党が育たなかつた一因はそこにある」(傍線部ア)とあるが、なぜそういうえるのか、説明せよ。

情報整理

本文で示されたロジック



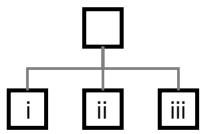
(一) 「不平等が顕著な米国で、社会主義政党が育たなかつた一因はそこにある」(傍線部ア)とあるが、なぜそういうえるのか、説明せよ。

解答はプレゼン。 ちゃんと問い合わせに答えよう。

目標 ①

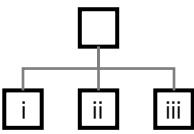
論点にもれなく答える

論点（イシュー・ツリー）



もれなく答える
←
すべての解答要素が
論点と紐づく

解答



FAQ どれくらい一般化して答えたらいいですか？

Answer 論点と同じレベル感に揃えましょう

目標 ②

わかりやすく説明する

- 本文を読んでいなくても理解できる一般的な表現を使う
 - ※ 文脈を離れると意味が特定できない表現は、そのまま使わない
 - ※ 例外：「思ひ」と「ココロ」（京大 2011 文系第2問）
- 傍線部のキーワードは基本的に言い換える

目標 ③

余力があれば、説得力を高める工夫を

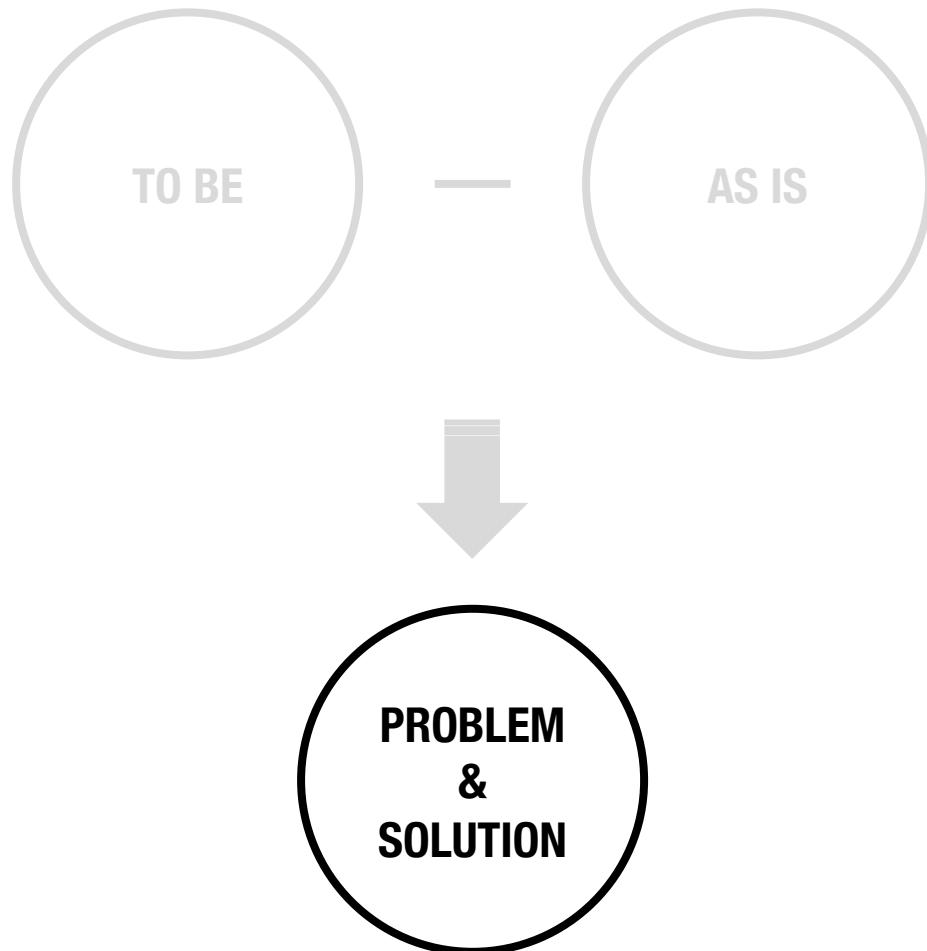
- 比較対照のレトリックを反映させる、主題を明示する …など
 - ※ 具体例を加えてよくなることは滅多にない

解答はプレゼン。
ちゃんと問い合わせに答えよう。

解答

ディスカッションしたら、開封しよう

(一)「不平等が顕著な米国で、社会主義政党が育たなかつた一因はそこにある」(傍線部ア)とあるが、なぜそういうえるのか、説明せよ。



どこを／どのように改善できる？

典型的な思考プロセス

① 論点をつかむ

設問を分析し、答えるべき問い合わせを把握する。

イシュー・ツリーが有効なことも。

とくに重要な論点はなにか。

東大入試における勝負所はどこか。

前後の文脈や文章全体の展開も視野に入れて吟味。

② 仮説を立てる

答えを予想する。

過去に出題された文章（東大の「問い合わせの系譜」）が役に立つことが多い。

あくまで仮の答えにすぎないのだが、これがあると圧倒的にテンポアップできる。

③ 情報を集め、整理する

論点と仮説に即して、本文から情報を集める。

事前に情報を整理する枠組みを用意しておくと、効率アップが狙える。

ロジック・ツリーや比較対照など頻出の枠組みはサクッと使いこなしたい。

④ 解答する

出題者へのプレゼン。

聞かれたことにちゃんと答える。

本文を読んでいない人でもわかるように説明する。

すべての解答要素が論点と紐づいていなければならない。

(一) 性別や人種の不平等が形成された自由競争社会においては、不平等の原因は当人の能力であると考えられ、社会に批判の矛先が向かないから。

〔不平等が顕著な米国で、社会主義政党が育たなかつた一因はそこにある〕(傍線部ア)とあるが、なぜそういうのか、説明せよ。

解答を読んで予想した 改善余地はここでした。

a

ディスカッションしたら、開封しよう

(+) 「不平等が顕著な米国で、社会主義政党が育たなかつた一因はそこにある」(傍線部ア)とあるが、なぜそういうえるのか、説明せよ。

a

(-) 性別や人種の不平等が形成された自由競争社会においては、不平等の原因は当人の能力であると考えられ社会に批判の矛先が向かなければならぬから。



fin.